

地域院生研究フォーラム 研究会開催記録 (2017年1月～2017年12月)

第25回 学振報告・対策会

日時：2017年3月12日(日) 場所：18号館院生作業室

1. 山本千寛(フランス小地域 修士課程)「学振報告・対策会—スケジュールと執筆上の注意—」
2. 高柳峻秀(アジア小地域 修士課程)「学振特別研究員申請に関する勉強会報告」
3. 三浦航太(中南米小地域 修士課程)「学振の採用と不採用の比較」

司会：林優来(地中海小地域 修士課程)

第26回 修士という季節—いかに変わり、いかに書いたか—

日時：2017年4月16日(日) 場所：18号館院生作業室

1. 林優来(地中海小地域 博士課程)「「誰もやらないこと」は自由にできるか—20世紀初頭におけるイタリアの飛行機文化史—」
2. 松井洋和(イギリス小地域 博士課程)「オーストラリア外交における国際機構—修士と博士の連続性に関連して—」
3. 福井祐生(ロシア東欧小地域 博士課程)「ニコライ・フォードロフを研究する—修士課程から博士課程へ—」

司会：林優来(地中海小地域 博士課程)

第27回 中東における思想と学知

日時：2017年5月28日(日) 場所：18号館院生作業室

1. 澤口右樹(「人間の安全保障」プログラム 修士課程)「イスラエル軍の女性兵士：政治的右派と良心的兵役拒否者の視座から」
2. 早川英明(アジア小地域 博士課程)「レバノン・マルクス主義者の「世俗主義」」
3. 渡邊真代(地中海小地域 博士課程)「エウクレイデス『原論』のアラビア語伝承—アラビア数学

を担った学者たちはギリシア数学といかに向き合ったのか—」

司会：林優来(地中海小地域 博士課程)

第 28 回 モンゴル・ロシア・ヨーロッパ—地域文化研究専攻シンポジウムに向けて—

日時：2017 年 6 月 17 日(土) 場所：18 号館コラボレーションルーム 3

第 1 部 発表者による報告

1. 前野利衣 (アジア小地域 博士課程) 「モンゴル帝国と大清帝国のあいだ——ポスト帝国時代のモンゴル史研究最前線——」
2. 石井優貴 (ロシア東欧小地域 博士課程) 「スターリン期ソヴィエトの音楽文化の再考：文学史との比較を通して」

第 2 部 6 月 24 日「地域文化研究専攻シンポジウム」レジュメ検討会

コメンテーター：大下理世 (地域文化研究専攻ドイツ科博士課程)

司会：林優来 (地中海小地域 博士課程)